

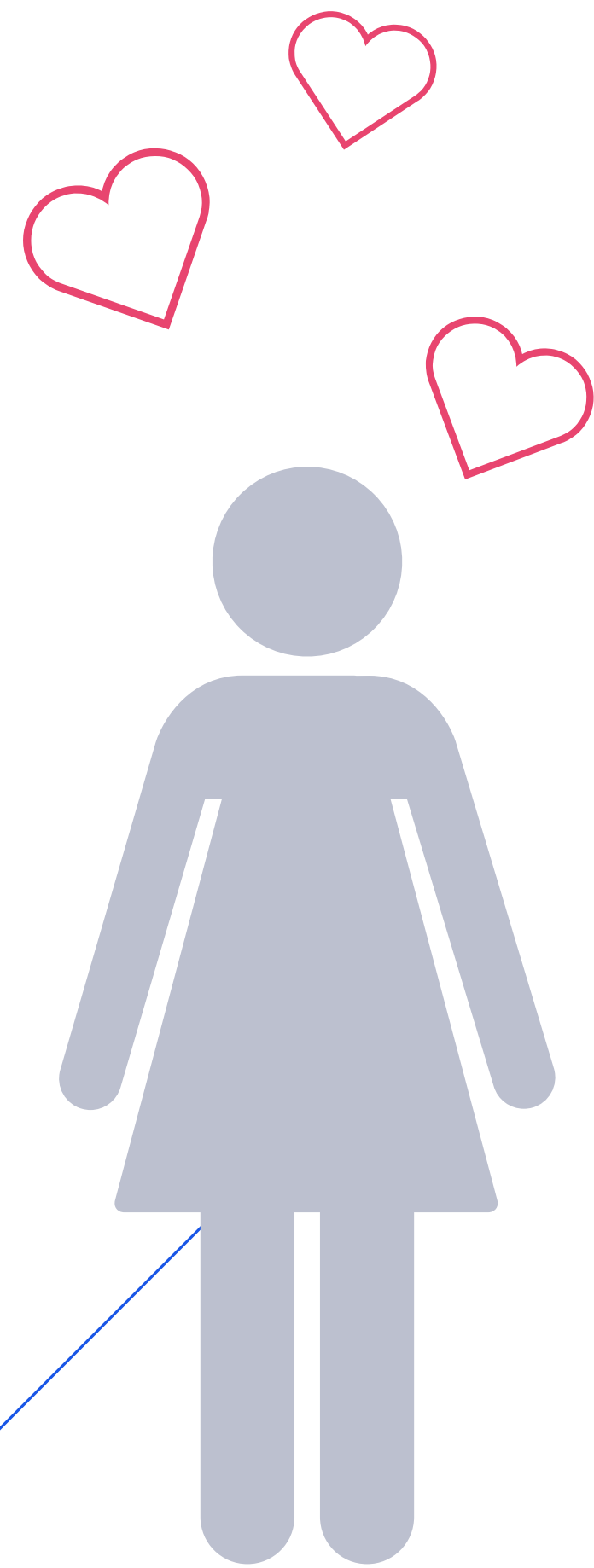
PHASE. 4

step.1



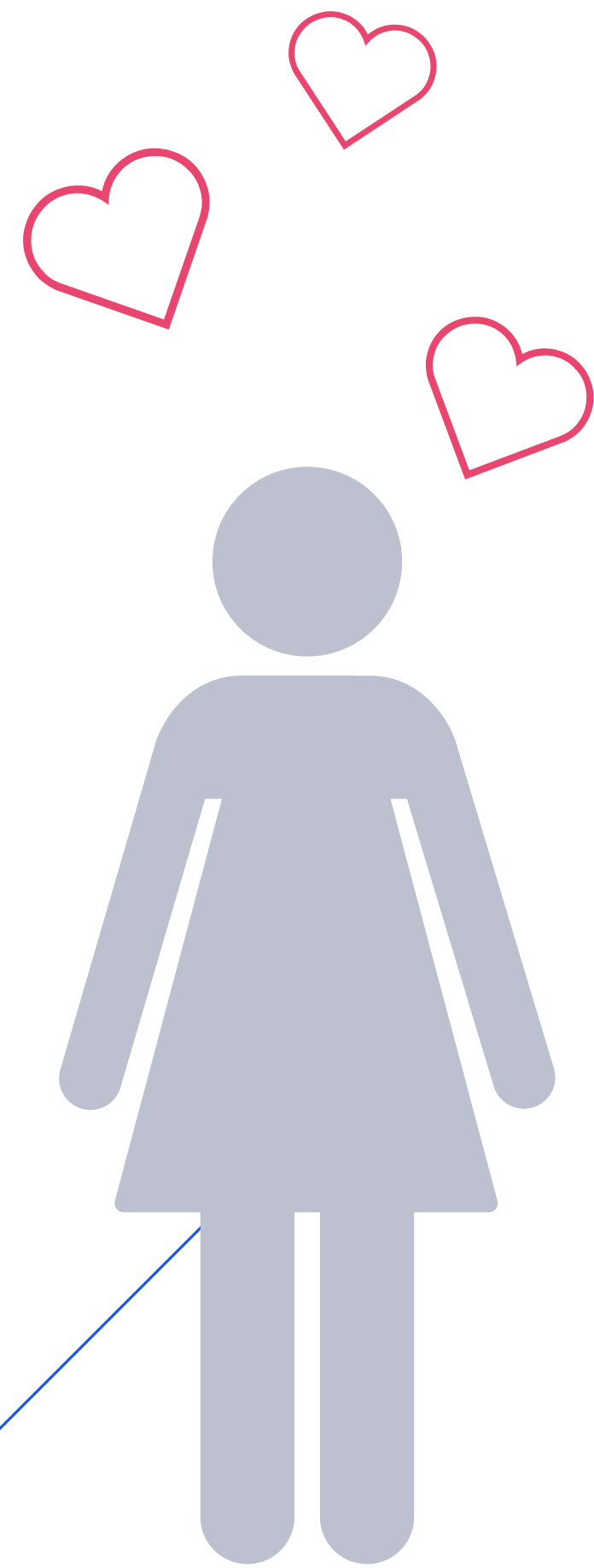
【目的】

構造化されたクラスに対するコードの書きやすさ

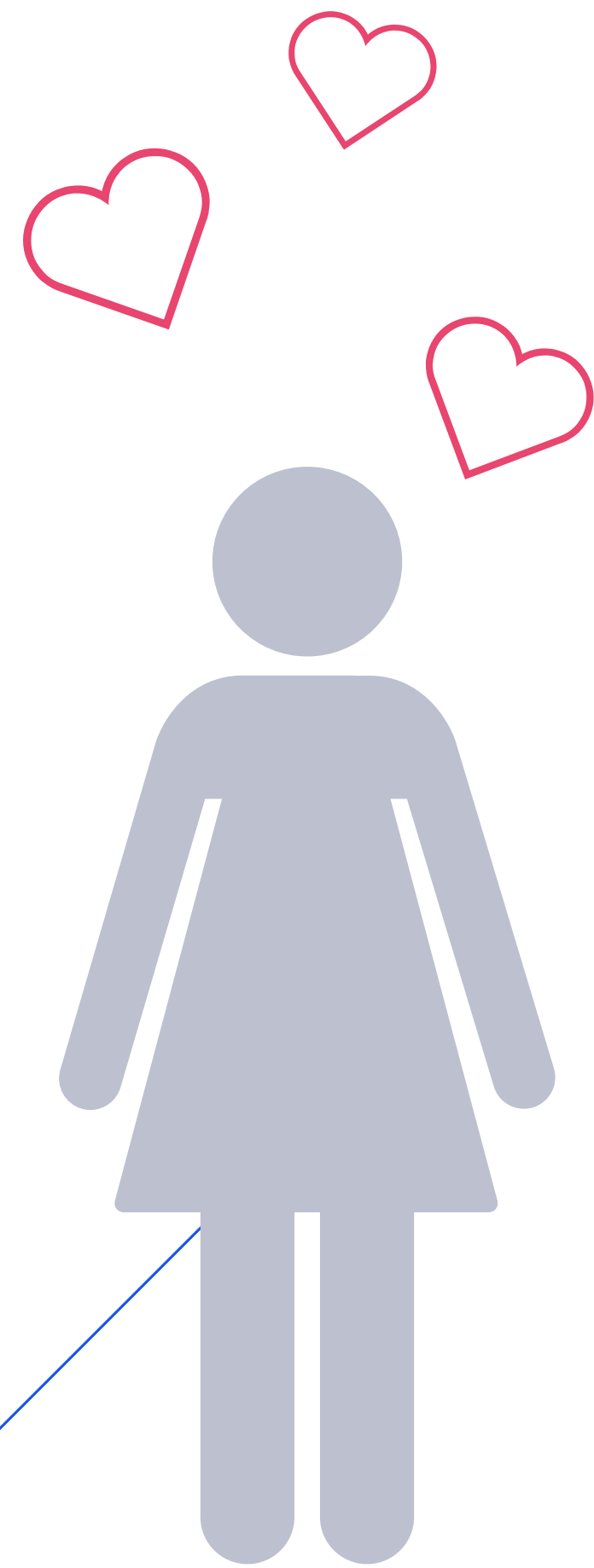


Aさんはあなたが作成したツールを
使い込んでいるようだ。

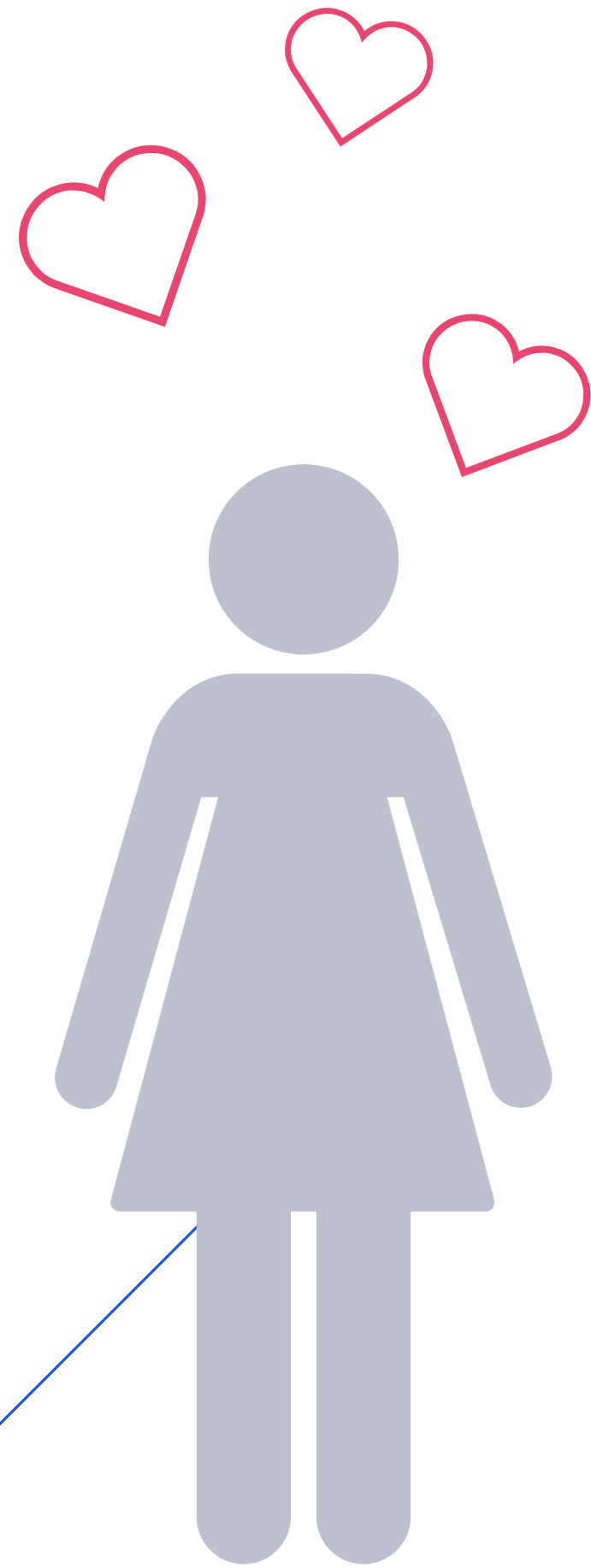
これはとても嬉しい。



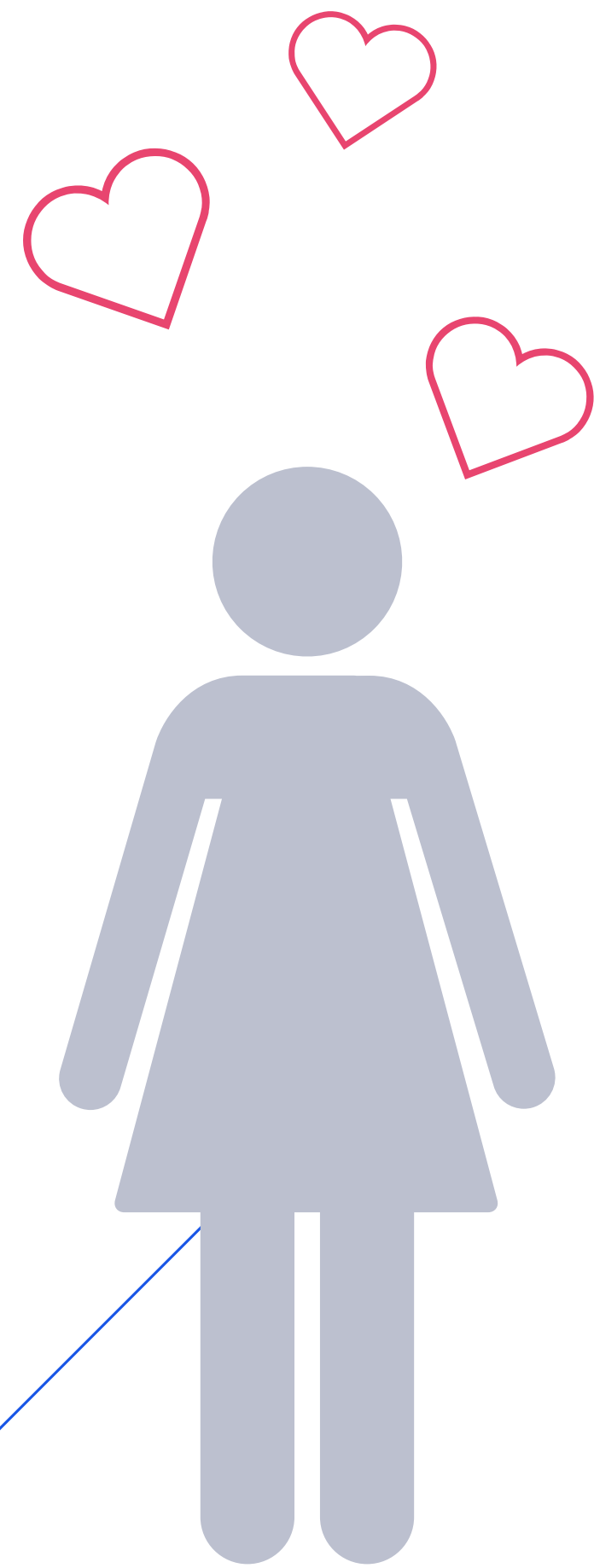
ここでさらに機能を追加してほしい
と要望を得る。



電車賃を求める際に早期割引があるため、
その計算ができるようになって欲しいということ。



これができればだいぶ使いやすくなるとのことだ。



これの実装が完了すれば、
v1.0として公開できるのでは！

やるぞ！！

【やること】

- TransportPlanクラス
 - 使用する日程を登録出来るようにする
 - `setUseDate()`をメソッドを作成
 - 引数に「年，月，日」を渡す
 - 引数の日付が間違っている場合
 - `日付の設定が間違っています`と出力する
 - 今日の日付を設定する
 - 引数の数値が正しい場合
 - `〇年〇月〇日に予約日を設定しました`と出力する
 - 当日以外の場合は`〇日前の予約です`と出力する
 - 当日予約の場合は`当日の予約です`と出力する

【やること】

- TrainPlanクラス
 - 申し込んだ日付で割引額が変わる機能を追加
 - ``getEarlyBirdDiscountRate($interval_day)``メソッドを作成
 - MAX 割引率 20%
 - 1日早く予約する毎に 0.5% 割引（前日予約が0.5%割引）
 - 割引率が0より大きければ`早期予約割引で〇%の割引を適用します`と表示する